

2025 年 9 月 16 日
株式会社三菱UFJ銀行

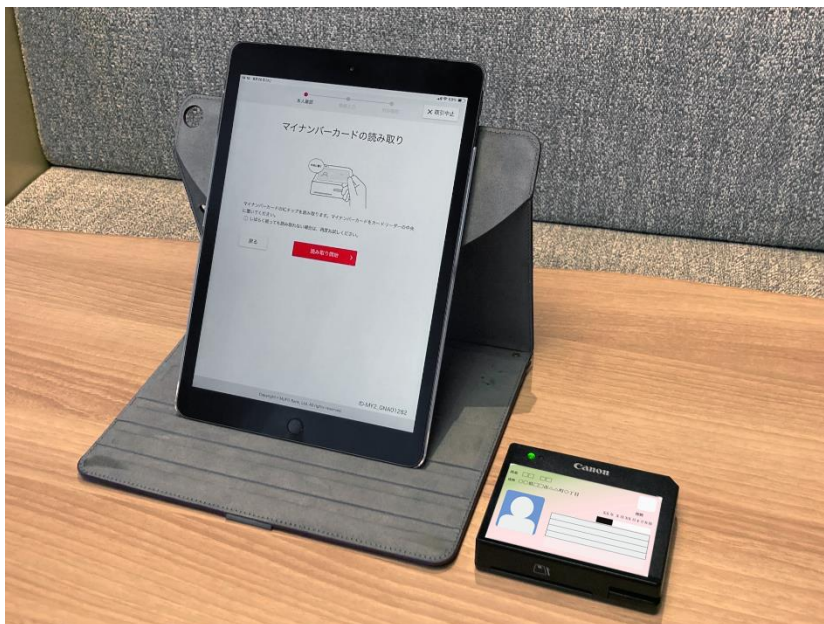
「タブレット口座開設」サービスにおける本人確認方法の追加

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下三菱UFJ銀行）は、ご来店されたお客さまが店頭で設置されたタブレットを使用して普通預金口座を開設する「タブレット口座開設」サービスにおいて、eKYC（electronic Know Your Customer）（写真付き本人確認書類のICチップ情報＋容貌の画像）による本人確認方法を導入します。

本人確認におけるセキュリティレベル向上および今後の法令改正に向けた対応として、新たに個人認証カードリーダーを使用し、マイナンバーカード・運転免許証・在留カードのICチップを読み取り、真がん判定を行います。さらに、ICチップから取得したお客さま情報をタブレット画面に自動反映することでお客さまの入力負担を軽減し、利便性の向上と口座開設手続きにかかる所要時間の短縮に努めます。また、従来の手続きで行っていた本人確認書類の券面撮影や従業員による対面確認を削減します。

三菱UFJ銀行は、今後も金融犯罪の防止とお客さまの利便性向上をめざして取り組んでいきます。

【参考】タブレット端末・カードリーダー



以上